

〔農業改良普及資料〕

第二次世界大戦後、食糧の増産と自立農家の育成を目的として、昭和23年（1948）7月に農業改良普及事業が発足しました。この事業では、地区ごとに置かれた普及員が、農業従事者に対して農業全般に関する実用的な知識・技術を指導しました。

この資料は、当時の県農業改良課が発行した普及員用のテキストです。主要作物、園芸作物、農機具、農家経営、畜産、生活改善などのテーマごとに普及事項を小冊子にまとめ、定期的に発行されました。